



真夏の一時暑さを忘れ楽しい会話とお食事を！ 納涼会開催

8月8日(土) 17時～19時30分
サンパルネ・コンベンションホール

今年は5月の下旬から暑い日が続いておりますが、今年も元気に楽しく暑さを乗り切るため、納涼会を開催致します。東村山稲門会は、来年20周年を迎えますが、普段多忙により会の活動に参加出来ない方々も、この機会に会員との親睦を深め、会を継続的に発展・活性化させるため、是非ご参加下さるようお願いいたします。会員のご家族の参加も大歓迎です。

今年は、アトラクションとして、市民音楽団体によるウクレレ演奏とフラダンス、出席者全員による合唱、賞品付きのゲーム、美味しいお食事等を用意し、会を盛り上げるよう企画しております。

又、納涼会において、毎年皆様にご協力頂いている、稲門祭記念品の申し込みを実施致します。記念品の収益は、全額が「校友会奨学金」として多くの奨学生を育ててきました。今年も多くの奨学生に皆様のお気持ちが届けられるよう、ご協力の程よろしくお願い致します。



会費 会員 4,000円 会員ご家族 2,000円

※出欠確認の葉書を同封しましたので、7月20日までに返信をお願いします。

本会のお問い合わせについては、担当 山本岩男までお願い致します。

TEL 042-391-7976 E-mail: yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

会からのお知らせ

○ 平成27年8月 定例役員会

日時 8月8日(土) 14:00～16:00
場所 サンパルネ・コンベンションホール
17時から納涼会があります。

○ 新入会員

太刀岡 貴司さん 平成7年 第一文学部卒
〒189-0021 東村山市諏訪町2-2-101
(ホームページから入会して頂きました。)

○ 退会

中村 幸宏さん (名古屋に転勤の為)

< 第90回 雑学講座報告 >

『デンマークの福祉政策から、東村山市福祉政策の今後を考える』

平成 27 年 6 月 6 日（土）場所 ふるさと歴史館視聴覚室

講師 東村山市 健康福祉部 高齢介護課 地域包括ケア推進係 秋山 剛 氏

今回の雑学講座は、第 90 回目という記念すべき会であり、昨年 10 月、内閣府主催の「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」の派遣事業に参加した、東村山市役所職員の秋山剛氏による講演会を開催した。世界幸福度ランキング 1 位になったこともあるデンマークの福祉や、全国から選抜された 8 名の仲間たちと研鑽された経験を、これからどのように東村山市福祉行政に活かしていくのかという観点でお話をいただいた。参加者に対して質問を投げかけたり、途中で映像を流すなど、聴衆を飽きさせないような工夫もみられた。最後の質疑応答では、参加者から「理想を追うだけではなく、厳しい現実を直視する必要もあるのでは」という鋭い質問が出され、その質問に対して「厳しい現状は十分理解している。皆様（住民の方々）にもその部分を理解してもらい、覚悟を持って、ともに支えあえる街、東村山市の発展に寄与していきたい」との力強い意気込みで 1 時間 30 分の講演会に幕を下ろした。



具体的な公演内容としては、大きく 2 つのパートに分かれていた。写真や映像の視覚的な効果に加え、具体例を多用し誰にとっても分かりやすい工夫がされていた。

① デンマーク国の福祉の仕組みについて（約 50 分）と派遣事業の様子を収録したビデオ上映（約 5 分）

最初はデンマークの印象や、参加者に対してどのように生を全うしていきたいかなどの質問が投げかけられ、その後デンマークの特徴に続き、福祉政策の歴史から現状について、そして最終部分ではデンマークのマイナス部分についての順で話が展開された。また、あくまでも市役所職員であるが、本日の講演会はボランティアとしての参加であり、一市民として感じることを話す場であると強調される一幕もあり、聴衆の笑いを誘う場面もみられた。

このパートの中で、特に印象的だったキーワードは「自己決定」であろう。特に、自己決定の徹底というキーワードが公演中に何度も出されていた。これは、福祉国家であるデンマークや北欧の国では、個人が最大限尊重されなくてはならないという意識が非常に強く、これは小さいころからの教育の賜物であるとの話があった。例えば、日本では親が子どもに対してあれこれ指示を出したり、危険な遊びについては禁止させるようなケースが多い。しかしデンマークでは、親が子どもに手を差し伸べるのは、子どもから助けを求められたときのみであり、また、子どもが危険な遊びをしようとしても、近くでその様子をじっと見守っているとのことであった。デンマークにおいては、幼少期の頃から、自己決定が尊重され、その成果として、仮に認知症になったとしてもその人の決定は最大限尊重されなければならないという思想になっているとのことであった。その後、デンマークの施設内の写真を見ながら、現地の高齢者住宅の現状について話が続いた。個人が尊重されるために、施設に入所するときも、自分の思い出の品を持ち込んだり、昔の記憶を思い出させるように、施設内に昔ながらの「商店街」が作られるなどの工夫が紹介されていた。このパートの最後には、デンマークの「高福祉高負担」の限界についての言及もあり、私たちが知る福祉先進国の姿は、まさに「砂上の楼閣」の印象を受けた。

② 後半部分は、前半部分を踏まえた、課題や今後の取り組み（10 分）、東村山市福祉の現状と、目指すべき姿について（約 15 分）

東村山市は、東京都の中でも都営住宅が多くあり、その結果として一人暮らし高齢者や、高齢者世帯の割合が高くなっているとのことであった。また、地域の見守り活動が活発なために、初期のうちから介護保険に繋がる割合が高く、その結果として介護保険料もやや高めになっているという現状があるとのことであった。

その後、今後 10 年間に、後期高齢者の割合が格段に増える一方、経済主体である若者が減っていくという厳しい時代を、地域のみんなで高齢者を支える「東村山版地域包括ケアシステムの構築」することで乗り越えていくという話がなされた。最後には、来年 4 月に介護保険の大きな変更である、総合事業への移行が予定されており、今回の派遣事業で学んだ知識や経験を、政策形成に活かしていきたいと力強く宣言されている姿が印象的であった。

当日の参加者は 48 名であった。その後の懇親会には 10 名の参加があり、これからどのような人生を送っていききたいかという話題を中心に、講座の振り返りが行われた。

(文責 當間 昭治)

☆☆ 大学関連ニュース

○ 2015 年度入学式を挙行

桜も満開となった 4 月 1 日、2 日に 2015 年度学部合同入学式、大学院合同入学式が行われました。学部入学者数は 9,529 名で、2014 年 9 月の学部入学者と合わせると、合計 9,878 名が学部 1 年生として早稲田の杜での生活をスタートさせました。そのうち海外からの留学生は 486 名となりました。

○ 「演劇の早稲田」としての拠点 新生「早稲田小劇場ドラマ館」が竣工

早大南門通りの一角に、その小さな空間が生まれたのは、学園紛争の嵐が吹き荒れた 1966 年秋の事でした。後に世界的演出家となる鈴木忠志が、同じ本学出身の劇作家・別役実氏らと結成した劇団「早稲田小劇場」。彼れが常連だった喫茶店の 2 階に開かれたその常打小屋は、やっと 100 人がはいれるほどながら、公演は満員御礼が続きます。

以後この場所から、多くの演劇人が輩出し、坪内逍遙や島村抱月にまで遡る「早稲田演劇」の伝統が、一つの大きな時代の流れを拓いてきました。1997 年から本学の学生用施設としても大いに活用されますが、建物の耐震強度不足により 2012 年に閉館しました。

誕生からほぼ半世紀を経た今春、新たに「早稲田小劇場どらま館」として復活の幕を上げました。鈴木氏らの思いを受け継ぎ、世界に演劇文化を発信する一大拠点を目指します。

☆☆ 武蔵野稲門会 平成 27 年度総会 報告

6 月 6 日(土) 武蔵野スイングホール・レインボーサロンに於いて、武蔵野稲門会平成 27 年度総会が開催されました。

山内巖会長の組織改革、会員増をテーマにこの一年活動をしてきたとのご挨拶から総会が始まりました。次に早稲田大学からの来賓、畑恵子理事より「Waseda Vision 150」を中心に早稲田大学の近況報告及びご挨拶があり議事に入りました。

議事の一番目に諸江昭雄新会長を始め、27 年度役員人事の提案があり承認されました。引き続き新会長就任挨拶そして直ちに議長が交代し平成 26 年度活動・決算・監査報告、平成 27 年度活動計画案・予算案の提案があり承認されました。役員の仕事については相談役、顧問を除く全ての役員が新規活動企画、会員増強、財務会計、広報、事業、渉外委員会等の各委員会の何れかに必ず所属する事になっているとの事でした。

記念講演として早稲田大学第 12 代総長、西原春夫先生による演題「日本人の心を揺さぶった、早稲田の杜の詩人達」——なぜ早稲田の中退者は成功するのか——がありました。

野口雨情は父の事業の失敗と死により、わずか一年余りしか東京専門学校に在籍出来ず、故郷(現北茨城市)に帰らざるを得なかった。そこに恩師坪内逍遙から届いた、「己の才能を活かすように！」という一通の励ましの手紙を雨情は一生大事にしていたという。

雨情の詩「シャボン玉」「雨降りお月さん」「証城寺の狸囃子」、また日本の歌謡曲の代表と言っても過言ではない「船頭小唄」「波浮の港」には東京音楽学校出身の中山晋平が曲をつけた。同じく同校出身の本居長世が作曲した「七つの子」「赤い靴」「青い眼の人形」がある。

当時は雨情を含め北原白秋、西條八十、三木露風、相馬御風、島村抱月等錚々たるメンバーが作る“早稲田の渦”が才能ある、早稲田出身ではない様々な分野の人々をも巻き込み名作が生み出された時代だった。抱月と御風作詩の「カチューシャの唄」吉井勇作詩の「ゴンドラの歌」も作曲は晋平。ともに芸術座の劇中歌として“渦”に引き寄せられた晋平と松井須磨子という稀有な人材を得て一世を風靡したのは御承知の通りである。枚挙に厭わない作品群は、現代でも知らない人は稀であろう。

畢竟“早稲田の渦”の底流には早稲田で生成された日本人の心を揺さぶる“魂”が一貫して存在したのだという。恩師からの一通の手紙の重みとともに感慨深いご講演でした。

(大内 一男 記)

同好会だより

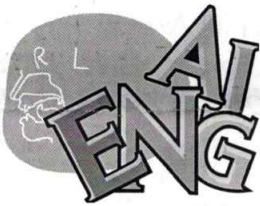
当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

グローバルサロン英語の会

世話人 滝川 正義

TEL 042-394-8187

小亀 輝雄、木野 友博、山本 岩男



6月16(火) 市民センター会議室で、第15回の会を開催致しました。
Ms. MARIA THERESA KUNISAWA さんの急な事故による欠席でレジェムを変更して実施しました。

1. LISTENING CNN ニュースの CD 教材を使用

ナチュラル音声、ゆっくり音声、ナチュラル音声でそれぞれ3回聞きました。

2. SINGING ① Love letters in the sand / PAT BOONE

② Love me tender / ELVIS PRESLEY を合唱しました。

3. 1分間フリースピーチ 担当 黒田

現在習っている太極拳の歴史、特徴、クラス構成について流暢な英語で説明されました。

4. 基礎英語 担当 滝川

外国人から電話を受けた時 2人一組で Speaking しました。

5. 時事英語 担当 滝川、木野

安倍首相の米議会演説全文を、短いパラグラフに区切って全員で朗読しました。

参加者(敬称略): 滝川(桜)、守屋、吉澤(勇)、赤荻夫人、宮元、黒田、大野、町田、市川、滝川(正)、木野、山本

次回第16回は平成27年7月14日(火) 市民センター2階会議室 14:00~16:30

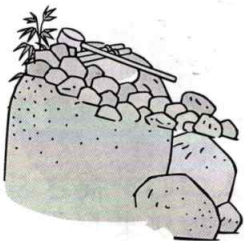
ゲストスピーカー: 元筑波大学教授(アメリカ史専門) 明石紀雄 様

「レトリック(修辞学)から見た安倍首相の米国合同議会演説」
グローバルサロン英語の会の会員以外の方の参加も大歓迎です。

俳句同好会(稲酔会)

世話人 井垣 和太

TEL 04-2924-2934



第80回「稲酔」俳句会は、梅雨真っ只中の6月27日(土) 定刻の14:00、久米川駅傍「丸藤」2階で開催いたしました。

参加者は栗島三郎、井垣稲雀、風間和夫、黒田柿黒、小亀稻生、幸田瑞雄、山下波雲の7名。投句参加の、出田麦穂、菊田一平、高部糸行、八木竜湖の4名分を加えた55句を前にして、選句・講評などいつもながらの賑やかな句会となりました。

兼題(課題)は、今が盛りの「紫陽花」でしたが、詠み込まれた句が29句と過半数に及び、自由詠も含めて何れ劣らぬ名句揃いで皆さん選句に苦労しておられました。同好会発足13年の勉強の積み重ねが花開いています。会場での7名の互選結果の最高点句は

子燕にもの言ひてより門に入る 竜湖

でしたが、4名の投句参加者の選次第で逆転もありそうです。最終結果はニュース8月号で・・・。

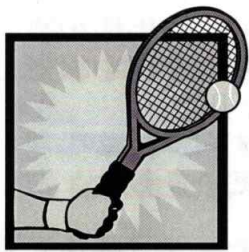
また、東村山稲門会20周年の「稲酔」俳句会の企画についても話し合いました。

(稲雀 記)

テニス同好会

世話人 野村 茂樹

TEL 042-393-7036



5 月から 6 月半ばにかけて天候が安定し、テニスにはベストシーズンに思われ順調に定例会テニスが行われました。3 月 4 月とは大違いで雨が少なくコートのコンディションも大変よく、我々も気持ちよくプレー出来ました。

6 月 1 日は運動公園 C コートで行いました。初めての 4 時間に挑戦しました。少々暑すぎてロートルにはきついテニスです。ウォーミングアップのミニテニス、ボレーボレー、サーブ等で身体を温め、ゆっくり休み休みで試合に臨みました。6 人の参加者で 8 試合を行い、熱戦に次ぐ熱戦で、暑さに負けそうであります。我々の世代では 4 時間はチョット過酷である事が判明した定例会でした。参加者一市川（晴）、滝来（京）、田島、野村、吉田（劭）、吉田（勝）… 6 名、11~15 時

定例会テニス 2 回目は 6 月 10 日に運動公園 D コートで行いました。朝から晴れて暑い天気でした。参加者の皆さんがスイカやサクランボ、漬物などを持参して、プレーしながらごちそうになり、大変ありがたかったです。今日も女性陣が頑張り、良い雰囲気です。6 試合プレー出来ました。

参加者一市川（晴）、小菅、滝来（京）、田島、當間、野村、吉田（劭）… 7 名、13~15 時

7 月予定ー 7 月 12 日（日）9～11 時、運動公園 C コート、
7 月 22 日（水）15～17 時、運動公園 B コート
8 月予定ー 8 月 24 日（月）15～17 時、運動公園 A コート

ウォーキングの会

世話人

高橋 正夫

TEL 042-309-3407

阿部 茂

042-332-0298



「羽村取水堰近辺を歩く」

四谷大木戸まで 42km の玉川上水の取り入れ口、羽村取水堰の周辺を歩きます。羽村堰下橋で多摩川を横断しますが、川面を渡る涼風に暑さを忘れる・・・かも？昔、妻と息子の 3 人で羽村から九道の辻まで夏休みウォークをしたことが思い出されます。事前申告等ありませんので「今日はウォーキング！」と思ったらご参加ください。早稲田の旗をもってお待ちしています。

日時 : 7 月 26 日（日） 9 時

集合場所 : 東村山駅国分寺行ホーム

コース : 小川（乗り換え）→拝島（乗り換え）→羽村駅→まいまいず井戸
→禅林寺→羽村市郷土博物館→羽村取水堰→阿蘇神社→羽村駅

その他 : 見学を含め、3 時間くらいの平坦コースです。

熱中症対策として帽子、飲料水の準備をお願いします。

昼食は羽村駅前で探しますが、現地で食事する予定です。

空模様が怪しいときは 8 時 30 分までに阿部までご確認ください。

前回ウォーキングの御報告

「青梅丘陵と多摩川を歩く」

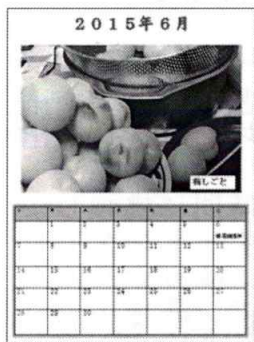
5 月 24 日、空模様を心配していましたが、なんとか降らずにウォーキングできました。参加者はなんと 3 人。少人数ながら楽しく歩けました。

まづは青梅鉄道公園。弁慶号から D 5 1、新幹線まで、「どうやって運んだの？」が気になるような山の上にありました。丘陵地帯を抜け、梅岩寺、金剛寺へ。共にしだれ桜が名高い寺だそうです。多摩川中流の釜の淵公園は初夏の風が吹き抜け、心地よい散歩道でした。郷土博物館を見学してから急階段の住吉神社へ。駅そばの蕎麦屋で昼食をとり、解散となりました。

参加者 : 阿部、高橋、山本

パソコン同好会

世話人 小菅 宏 TEL 042-391-0219
福田 昇七 042-391-9726



A クラスは「マイ カレンダー」の作成を目的として、1 年間のカレンダーに取り組んでいます。季節のイベント、植物や家族の写真を撮影して、取り込んだ自分だけのカレンダーを作っています。今月で 1 月～ 6 月までのカレンダーが完成しました。6 月のイメージは紫陽花、梅干し等なのでカレンダーに使う画像を自分で撮影して使いました。左は A クラスの会員の作品です。

B クラスは、インターネットの YouTube で好きなコンテンツ（映像）を閲覧することの復習を行いました。また、映像をダウンロードしておいて、インターネットに接続しなくても閲覧する方法を勉強しました。必ずしも、全員がスムーズに出来たわけでは無いので、次回以降に再チャレンジします。

東村山稲門会は来年 20 周年を迎えます。パソコン同好会として、20 周年記念企画にどのように参加するかを話し合いました。パソコンに全く触ったことが無い会員・家族も対象にした、パソコン無料体験会も計画しております。ご興味が有りましたら、お問合せをお待ちしております。また、すでに、パソコンをお使いの方で、新しく参加される方を歓迎します。始めは見学でもどうですか？

パソコン同好会メンバー（下記以外にシルバー人材センターの講師 2 名がおります）

A クラス：三宅、森本、月森夫人、小菅夫人、野田夫妻（講師）。

B クラス：當間、福田、山本、赤荻、高橋、滝川、滝来（京）、紅松（容）吉田（劭）小亀、小菅（講師）

カラオケ同好会

世話人 南湖 修一 TEL 042-390-2287



6 月 6 日（土）午後 7 時から久米川駅南口の「カラオケランド ズー」で例会を開催しました。今回初参加の黒田祐司さんと海老澤明美さん他、山本さん、池田さん、小菅さんご夫妻、滝川桜子さん、井垣さん、南湖の総勢 9 名が集い、にぎやかにカラオケを楽しみました。

今回から場所を「カラオケランド ズー」（久米川駅南口徒歩 2 分・栄町 2-4-8-2F）に変更しました。

次回以降は以下の予定です。皆様ぜひご参加ください。

平成 27 年 7 月 5 日（日）： 19:00 より（曜日にご注意）

8 月は お休み

9 月 5 日（土）： 19:00 より（開始時間にご注意）

10 月 3 日（土）： 19:00 より

音楽同好会

世話人 市川 彰彦 TEL 042-308-8181



音楽同好会は例会を 9 月に予定しております。当日の音楽についての展開を思案しているところでしたが、過日旅行したお見聞した音楽を軸に音楽雑学の一編に入れるつもりです。滋賀県と言えば琵琶湖です。決っているコースらしいですが私には初めて訪れる場所ばかりです。醒井～彦根～大津～比叡山延暦寺～坂本～今津～竹生島～長浜～伊吹山に登り帰郷しました。皆さんもよくご存じの歌「琵琶湖周航の歌」は途中経過する今津港近くの湖上で起きた悲劇を基にしています。船着き場の近くにその資料館があります。よって館内には琵琶湖周航の歌が流れ、作詞作曲などの経緯も説明されています。音楽同好会の小詩集に掲載されていますのでご覧になってください。またそれよりずっと前に発表された同工異曲の曲「眞白き富士の嶺」を歌うのも一興かも。

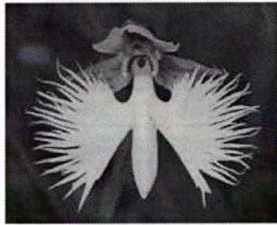
さて来年は東村山稲門会も 20 周年を迎えます。来年は音楽同好会もそろそろ仲間内の音楽会から多少出て、発表の場を広げるてみたいと思っています。現在他の音楽グループとタイアップして歌の伴奏をお願いすることで進めています。皆様からどんな合唱曲がいいか提案してください。

園芸の会

世話人

當摩 照夫・彰子

TEL 042-396-3033



園芸の会では、次回のサギソウ開花株の鑑賞会を下記のように行います。今年は、5月以降暑い日が多く、植物の生長、開花が何でも早まっているようです。会の日当日に花の状態をベストに合わせられるか、腕の見せ所？（単なる偶然？）、皆さん、がんばりましょう。

日時 8月18日（火）午後2:30～4:30

場所 市スポーツセンター スポーツクラブ室

早稲田大学が終盤に劇的な逆転勝ち

第64回全日本大学野球選手権を制する

——3年ぶり5度目の日本一に——

早稲田大学は春季リーグ戦を優勝した東京六大学野球連盟代表として勝ち進み、6月14（日）午後1:00 神宮球場に於いて開催された第64回全日本大学野球選手権で東京新大学野球連盟代表流通経済大学との決勝戦に臨んだ。

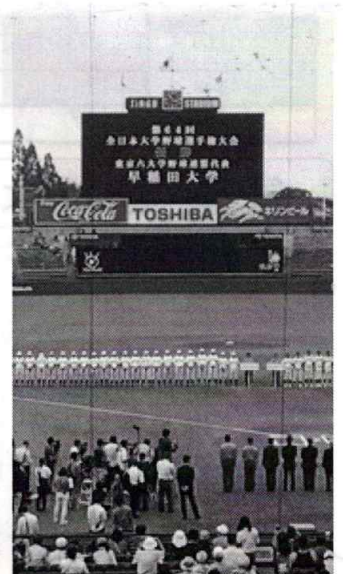
1回表、頼りになる4番丸子達也のタイムリーで1点先取。その裏先発小島和哉が流経大4番笹田と6番渡辺に打たれ2失点、あっという間に逆転される。打線は中盤まで流経大のMax 155キロの速球を投げ込む右腕生田目（なばため）に封じられ、4回裏には1点を追加される等苦しい展開となった。しかし1対3の7回に1点を返し、2死満塁。石井一成が放った一塁正面へのゴロが手前で跳ね右前に抜ける幸運な適時打となり2者が一気に生還、更に道端俊輔のタイムリーで6対3と逆転に成功した。しかしすぐその裏流経大4番笹田が2ランを放ち6対5と迫られるも、9回表石井に2ランが飛び出し8対5と早大リードで9回裏を迎える事が出来た。投手陣も小島、吉野和也とつなぎ中盤以降は上記2ランを浴びたものの90キロ台のスローカーブと直球という40キロ以上もの球速差のあるボールを有効に使い、緩急自在の投球でエース大竹耕太郎が粘り強い投球を見せリードを守りきった。

高橋広監督は就任1季目でリーグ戦完全優勝そして大学野球日本一の栄冠をつかんだ事になる。早大野球部監督は元主将や社会人野球を経験したOBが指名されるのが慣例だった。教育学部・野球部出身で神宮出場経験は無いが、教育の現場及び高校球界で38年間携わり多くの業績を残し今季監督に就任した。そして見事初陣を飾ったのだ。リーグ戦前の新チームの評判は決して高くはなかった。しかし良く見ると1番から6番までの5人までが4年生。1番重信慎之介の俊足好打、2番河原右京のキャプテンシー、3番茂木栄五郎の円熟、4番丸子の広角打法による確実性アップ、5番石井（3年）の一発、6番道端の粘りと4年生が各々その特性を発揮しながら充実しているチームが弱小であるはずは無かったのだ。久しぶりに1~2年生の投手陣とかみ合い、投打共に充実した早大野球部になったと思う。

なお茂木選手は首位打者賞を獲得し最高殊勲選手に輝いた。監督、選手諸君お疲れ様でした。おめでとうございます。

【閑話】流通経済大学は元早稲田大学総長の島田孝一先生が設立された大学で本当に強かった。先制したあと早大の苦しい展開を生んだ生田目投手の剛速球はもちろんのこと、選球眼、積極的な盗塁、粘り強い攻撃と攻走守のすべてに隙のない本当に素晴らしいチームだった。

（大内 一男 記）



同好会等 短期予定表

同好会・行事	7月					8月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	26	日	9:00	東村山駅国分寺行ホーム		—	—	—	—		高橋正	042-309-3407
郷土史の会	—	—	—	—		—	—	—	—		高橋正	042-309-3407
テニス同好会	12	日	9:00~11:00	運動公園コートC		24	月	15:00~17:00	運動公園コートA		野村茂	042-393-7036
	22	水	15:00~17:00	運動公園コートB		*	*	*	*			
囲碁同好会	—	—	—	—		15	土	13:00~	市民センター別館		高鷲	042-394-2336
カラオケ同好会	5	日	19:00~	カラオケランドズー		—	—	—	—		南湖	042-390-2287
園芸の会	—	—	—	—		18	火	14:30~16:30	スポーツセンター		當摩	042-396-3033
麻雀同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		市川	042-308-8181
俳句同好会	—	—	—	—		22	土	14:00~	「丸藤」2階		井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		紅松	042-393-6924
グローバルサロンの英語の会	14	火	14:00~16:30	市民センター2階		18	火	14:00~16:30	市民センター2階		滝川正	042-394-8187
早稲田スポーツ応援の会	—	—	—	—		—	—	—	—		大内	042-393-6543
パソコン同好会	4	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会	8	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	18	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会	15	土	10:00~12:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	—	—	—	—		—	—	—	—		當間	042-391-6023

編集局だより

- いよいよ夏本番間近。今年も熱暑が続くのでしょうか。暑さに負けない心構えが大切ですね。でも、ビールのうまい季節でもあります。来月の納涼会で大いに盛り上がりましょう。
- 盛り上がりと言えば、わが早稲田野球部が6大学リーグに続いて、大学選手権でも優勝を果たしました。頼もしい後輩たちに乾杯！
- 次号の締め切りは7月25日（土）です。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

Fax : 042-396-5698 Email : teruo_tohma@ozzio.jp (當摩照夫)

俳 壇

夏掛けに替えりや足攣る傘寿かな 幸田 瑞雄
 青柚子と鰯の塩焼き朝餉の餐 小亀 稻生
 武蔵野にビル林立す独歩の忌 黒田 柿黒
 夏の雲早稲田野球部日本一 黒田 柿黒
 一斉に天を睨むや芥子坊主 高部 糸行
 紫陽花の合掌すがた矢田の寺
 藤棚を覆い尽くすか夏の藤 明け易く新聞配達元気良し 八木 竜湖
 螢火の緑にうかぶ顔と顔 差す竿に瀬音久しき梅雨晴間 山下 波雲
 父の日や右脳左脳の別を識る 明易のテレビは知らぬ顔ばかり 栗島 三郎
 小雨きていよよ色増す額の花 バックミラーに幟はためく菖蒲祭 井垣 稻雀
 梅雨あればこそその日本と思えども 竹の子も一緒に揺れるベビーカー 出田 麦穂
 全生園いのちの森に風薫る 桜桃忌信じるに足る国ありや 風間 和夫
 新茶飲む今年も生きた証かな 名刹や奥の院まで紫陽花路 菊田 一平
 天つぺんを粹に凹ませ夏帽子 緑陰に狭山茶自動販売機